



宮崎市立宮崎北中学校 1年生

景観教室レポート



景観は、海、山、川などの自然環境、建物や道路など目に映るまちの姿だけでなく、雰囲気や文化歴史などの印象を含め、生活空間や環境そのものであり、都市の個性や文化水準を表すものです。

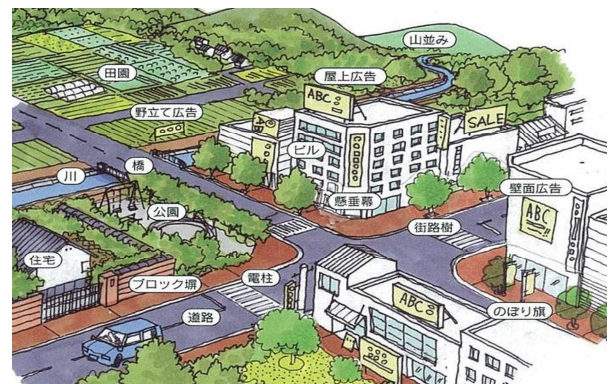
宮崎北中学校では、景観を学ぶことを通して、景観への関心や意識の向上、郷土への愛着を図ることを目的として、平成30年7月に宮崎市景観課と(一社)宮崎県建築士会、地域の方々の協力により、1年生46名を対象とした『景観教室』を計3回行い、瓜生野・倉岡地区の雄大な景観を活かしたオリジナルポスターを作成しました。

第1回「景観を知る」 7月5日(木) 5・6時間目

■ 景観に関する基本的な学習

前半は「景観とは何か」という内容で、建築士会の深野木さんによる基礎的な授業が行われました。

自然や建物など、国内や世界の景観写真を見ながら、景観の考え方を学び、景観づくりでは「市民・行政・企業」が協力することが大切なことを知りました。



自然・道路
(ワシントンアパーム)



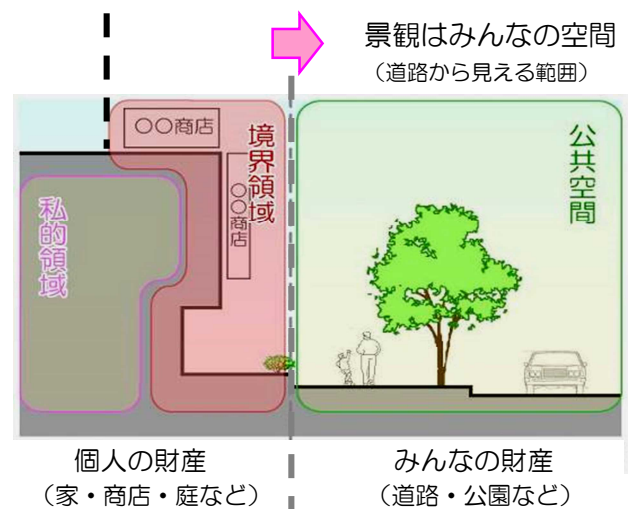
建築物 (宮崎県庁本館)



産業 (田野町にある大根やぐら)

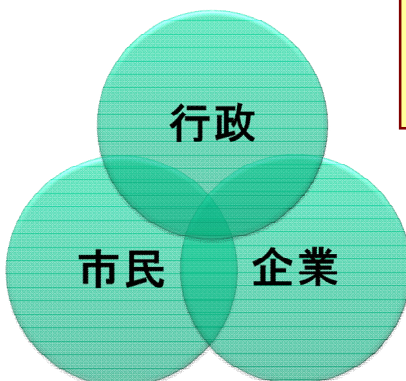


歴史 (日南市 飢肥)



☆☆ 景観学習のポイント ☆☆

- ① 景観をつくるもの：自然、建築物、看板、産業、芸術、歴史…
- ② 景観はみんなの財産(宝物)、みんなの手で作る、守る、育てるもの。

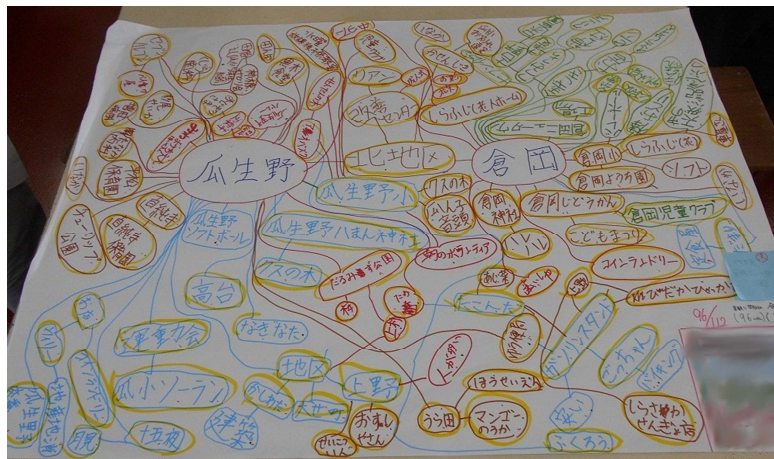


講師の深野木さん(建築士会)



みんな真剣に聞いています。

後半は、「マインドマップ（連想図）」づくりです。心（マインド）の中で思っている言葉を地図（マップ）のように自由に書いて、イメージをふくらませるものです。この「マインドマップ」という手法を用いて、「瓜生野」「倉岡」をイメージする言葉を自由に書き出し、この中から書き出した言葉の数をグループごとに発表しました。



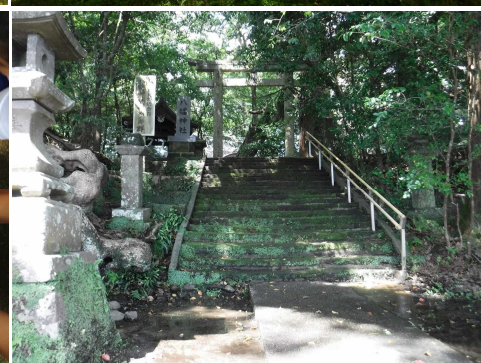
★マインドマップ（連想図）を通じて、「倉岡」「瓜生野」をイメージするきっかけとなりました。

「瓜生野」といえば・・・クスノ木、瓜生野八幡神社 など

「倉岡」といえば・・・白藤、倉岡神社、ハレハレ

■ 「宮崎北中の景観」まち歩き

A large group of students in white uniforms and caps are riding bicycles in front of a modern school building. The students are arranged in several rows, moving from left to right. The building has multiple stories with large windows. There are trees and utility poles in the background.



まち歩きの様子



ポスター作成に向けて様々な場所を訪れた生徒達。イイね！と思う場所で写真を撮りました ^^



第3回「景観を表現する」 7月19日（木）5・6時間目

■ 景観紹介ポスター作成

学校周辺の景観を紹介するポスターを作成しました。地域をどのように紹介するのか様々な視点から考えることで、生徒達は瓜生野・倉岡地区について改めて知り、新たな魅力の発見もあったと思います。

また、地域の魅力をどのようにポスターを通して表現しようかと、生徒達は様々なアイデアを出し合いながら取り組みました。完成したポスターはどれも個性的でイイね！



■ 授業の最後に・・・

まちの散策を通して瓜生野・倉岡地区には、どのような景観があり、どのような印象を持ったかを発表しました。また、その印象に基づき瓜生野・倉岡地区を紹介する景観ポスターの発表を行いました。



☆☆ みんなで記念撮影 ☆☆



■ 生徒の皆さんの感想（一部を紹介します）

- いつも通ったり行ったりする所も、見方を変えればよい景色になることを知りました。道路や建物、橋などもとても良い景観だということが分かりました。
- 今度は自分たちで色々な面白い写真やキレイな写真を撮ってみたいと興味がとても湧きました。
- 景観は誰のものでもなく、みんなのものなので、これからルールを守って大切にしていきたいと思っています。そして、私たちからこの素晴らしい瓜生野・倉岡の良い所を語り継いでいかなければならないと思っています。
- 身近なものでも意外と知らないことがたくさんありました。どこかが欠けると、このきれいな景観は作り出されないと思うので、これからもこの景色を守り続けていきたいです。
- 景観教室では、私達が普段何も感じずに見ている風景がこんなにキレイなのかと感じました。歩いて回って、ゆっくりと1つ1つを見て、町の顔を探ることができました。改めて私の住んでいる地域は良い地域だなと思いました。
- 景観はみんなに愛されているから景観だと思いました。これからも景観を大切にしていきたいです。

■ 景観教室を終えて

宮崎北中学校の皆さんへ

3週間にわたる景観教室ありがとうございました。

1回目の授業では景観とはどんなものだろうという所から学び、瓜生野・倉岡地区からイメージするマインドマップを作りました。

2回目の授業ではいつも見ている景色を自転車や徒歩で景観を意識しながら、まちあるきを行いました。最終成果物のポスター作りを踏まえての写真撮影は構図やポーズを班のみんなで考えながら私たちに指示を出していて頼もしいと感じました。

3回目の景観ポスター作りでは学校内はもちろん地区や色んな人にアピールできるような物を作成してもらいました。映画のようなポスターやインスタ映えする物など私達の予想以上の切り口でとても魅力的な物が出来上がりました。きっちりまとめあげるところはさすが中学生ですね！

この景観教室を通してまだまだ自分たちの身近にまちの顔となる景観があること、そしてそれを大切にしていこうと感じて伝えていって欲しいです。

(一社)宮崎県建築士会 深野木 絵里